

《専門教育科目 実習関連科目 保育実習》

科目名	保育実習指導 I (1 回生)				
担当者氏名	原田 邦子、田村 みどり、歳國 順子、中島 美智子				
授業方法	実習	単位 卒業の必修・選択	0・選択	開講年次・開講期	1年・後期
科目／施行規則に定める 科目区分又は事項等	○ (幼) - 保育実習 ○ (保) - 保育実習				

《授業の概要》

実習は、保育の現場において学内で学んだ保育の知識や技術を活かして、子どもと直接関わり、一緒に生活や活動を通して子どもも理解や実習施設への理解を深め、保育の実際を体験的に学習する過程である。事前指導は、実習に不安なく目的意識を持って効果的に取り組めるよう、保育所の1日の流れや保育士の役割を説明し、保育の内容や子どもへの関わり、保育の計画や方法、実習記録のとり方等について具体的に学ぶ。また、子どものプライバシーの保護と守秘義務の主旨など保育士の職業倫理について解説し、実習生としての心構えや社会人として必要な言動全般について学ぶ。事後指導は、実習を振り返り総括を行い、今後の学習課題と保育実習Ⅱの目標を明確にする。

《授業の到達目標》

1. 保育実習の意義・目的、保育士の業務を理解する。
2. 実習の方法と内容を理解し、自らの課題を明確にして授業課題に取り組む。
3. 実習施設における子どもの人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。
4. 実習の計画、実践、観察、記録の方法や内容について理解し、実践への意欲を持つ。
5. 実習後、総括と自己評価を行い、課題や学習目標を明確にする。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度・模擬保育含む）、課題（授業時の提出物、受講ノート、保育所実習記録など）により総合的に合否で評価する。

《参考図書》

必要に応じて随時配付『保育実習の手引』（実習指導室発行）
『保育者と学生・親のための乳児の絵本・保育課題別絵本ガイド』福岡貞子・磯沢淳子（ミネルヴァ書房）

《教科書》

『学生・養成校・実習園がともに学ぶこれからの時代の保育者養成・実習ガイド』大豆生田啓友・渋谷行成・鈴木美枝子・田沢里喜編著（中央法規出版株式会社）

《科目番号／担当形態／免許資格の必修区分／備考》

科目番号：A10
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：－
保育士：必修

《担当教員の実務経験と授業の関連》

保育所所長等の勤務経験をもとに、実践的な演習を行います。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容／学習課題【予習復習・時間】
1	保育所実習の意義と目的	保育実習の位置づけを学び、意義と目的について理解する/ワークシートの記入(授業で学んだこと・感想・質問・キーワードの理解と漢字の練習)【30分】
2	実習内容や方法を理解する	実習の段階、ねらい及び具体的な内容について学ぶ/ワークシートの記入, 保育内容に関する漢字の練習をする【60分】
3	実習に必要な手続きと準備①	実習生カードを作成する 絵本の読み合いをする/ワークシートの記入【30分】
4	保育現場の実際に学ぶ	保育所の所長から保育の実際と保育士の役割、実習生としての姿勢について講義を受ける/実習で学びたい目標を考え整理しておく【30分】
5	実習施設を理解する実習に必要な手続きと準備③	保育所保育の基本と特性を理解し、保育所の社会的役割を学ぶ/部分保育に活用できる絵本と手遊び・わらべ歌を選んでおく。実習時に着用する名札を作成する【60分】
6	実習に必要な手続きと準備④保育の計画の理解	事前訪問について学ぶ部分保育指導事例による実践ビデオを視聴し、保育の展開の仕方を理解する/ワークシートの記入、実習に必要な手続きと準備、注意事項を確認しておく【30分】
7	指導案作成の実際（1）	発達過程やデイリープログラムを理解し、部分保育指導案を作成する/ワークシートの記入・わらべ歌を実践する【30分】
8	指導案作成の実際（2）	グループで指導案を作成し、教材の準備をする/実習でよく使う保育内容に関する漢字の練習をする【30分】
9	指導案作成の実際（3）	作成した指導案に基づく保育のシミュレーションと省察をする/模擬保育実践に向けて、教材の準備や役割分担などをグループメンバーで確認しておく【30分】
10	実習記録の意義と内容を理解する	作成した指導案に基づく保育のシミュレーションと省察をする/模擬保育実践に向けて、教材の準備や役割分担などをグループメンバーで確認しておく【30分】
11	実習に臨むにあたっての心構えと直前の準備	実習成績評価票による指導を受け、保育実習Ⅱに向けて目標を設定する/実習施設の評価を基に自己課題を明確にし、具体的な目標を設定する【30分】
12	事後指導 実習体験の交流	作成した指導案に基づく保育のシミュレーションと省察をする/模擬保育実践に向けて、教材の準備や役割分担などをグループメンバーで確認しておく【30分】
13	事後指導－今後の課題と目標の明確化	実習成績評価票による指導を受け、保育実習Ⅱに向けて目標を設定する/実習施設の評価を基に自己課題を明確にし、具体的な目標を設定する【30分】
14	実習に必要な手続きと準備②	【課題研究】保育士の役割について理解する。保育実習Ⅰで学びたい目標を設置し、記入する/ワークシートの記入【90分】
15	事後指導－保育実習Ⅱに向けての総括	【課題研究】実習を振り返り所感を記入する2回生時の実習に必要な資料を作成する/授業で配布したすべてのプリントをファイルして提出できるように点検、整理をしておく【90分】

《専門教育科目 実習関連科目 保育実習》

科目名	保育実習指導 I (2 回生)				
担当者氏名	飯尾 雅昭、國井 裕				
授業方法	実習	単位 卒業の必修・選択	0・選択	開講年次・開講期	2年
科目／施行規則に定める 科目区分又は事項等	○ (保) - 保育実習				

《授業の概要》

保育実習 I (4 単位) は保育士必修の現場実習である。1 回生時には保育所実習 (2 単位) を経験するが、2 回生においては保育所以外の児童福祉施設での実習 (2 単位) となる。実習先は、乳児院や児童養護施設、障害児 (通園・入所) 施設及び障害者施設など種別が多様であるが、その中の 1 つを実習することになる。施設種別によって、その対象(子ども・利用者) がちがいで、その特性や施設目的・機能も異なるので、事前によく実情を把握し学習したうえで、実習に臨むこととなる。対象や施設が異なっているにもかかわらず、実習で取り組むことは基本的には共通しているため、下記の到達目標に示されている内容を 2 週間の実習を通してしっかりと修得するように努めること。

《授業の到達目標》

1. 児童福祉施設 (保育所以外) の役割や機能を具体的に理解する。
2. 観察や関わりをとおして子ども (利用者) への理解を深める。
3. 子どもの保育 (養護) 及び利用者への支援について総合的に理解する。
4. 保育 (養護・支援) 計画、観察、記録及び自己評価等について具体的に理解する。
5. 保育士の業務内容や職業倫理について具体的に理解する。

《成績評価の方法》

実習態度、実習施設の評価 (保育所実習記録を含む) に基づき総合的に可否により評価する。
この授業の出席状況・受講態度・提出物が良好であることが実習参加の条件となる。

《参考図書》

必要に応じ、適宜プリントやワークシートを配付する。

《教科書》

『保育実習の手引【第10版】』 <福祉施設編>
(実習指導室発行)

《科目番号／担当形態／免許資格の必修区分／備考》

科目番号：A09
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：－
保育士：必修

《担当教員の実務経験と授業の関連》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容／学習課題【予習復習・時間】
1	オリエンテーション (施設実習の意義と目的)	『保育実習の手引【第10版】』 <福祉施設編> をよく読んでおく。 「保育実習 I」における「施設実習」の意義を理解する / 【30分】
2	実習に必要な準備と手続き	実習の段階を学び、実習生カードを作成する / 【30分】
3	実習施設を理解する①	実習施設の理解を深める / 【30分】
4	実習施設を理解する②	実習施設の種別内容を理解し、自らの課題を明確にする / 【30分】
5	実習施設を理解する③	福祉施設の現状と利用者への支援方法を理解する / 【30分】
6	施設現場の理解 ①「乳児院」	乳児院の実際と保育士の職務内容の理解 / 【30分】
7	施設現場の理解 ②「児童養護施設」	児童養護施設の実際と保育士の役割・職務内容の理解 / 【30分】
8	施設現場の理解 ③「障害児施設」	障害児施設の実際と保育士の役割・職務内容の理解 / 【30分】
9	施設現場の理解 ④「障害者施設」	障害者施設の実際と支援員の役割・職務内容の理解 / 【30分】
10	実習における観察と記録	実習日誌等の具体的な内容を確認し記述方法を学ぶ / 【30分】
11	プライバシーの保護と 守秘義務	保育士の役割と倫理利用者プライバシーと守秘義務の徹底を学ぶ / 【30分】
12	実習直前の準備と心構え	実習上の心構え・留意事項について学ぶ / 【30分】
13	事後学習 ①実習体験の報告	施設実習の振り返りを行い、実習成果及び反省課題を報告する (所感作成) / 【30分】
14	事後学習 ②振り返りと共有	【課題研究】自己評価と課題の確認及び体験発表による共有化 / 【90分】
15	事後学習 ③今後の課題と学習目標	【課題研究】実習成績評価票による指導を受け、今後の課題と学習目標を確認する / 【90分】